

とみや議会だより

第29号



令和4年度 決算審査P 2
一般質問P10
委員会活動P17

▲けやき通り

2023年(令和5年) 12月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622



～誰もが見やすく読みやすい議会だよりを目指して～

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインフォント
を使用しています。

令和4年度 決算

誰一人取り残すことのない教育の実現



不登校特例校西成田教室運営・維持管理事業 教育支援センター運営事業

..... 2,390万円

令和4年4月に開設した富谷中学校西成田教室では、独自カリキュラムで効果的な指導に取り組みました。卒業生は全員進学しました。教育支援センターでは、学校生活に困難を抱える児童生徒に対して、学校復帰などへの支援を行っています。

令和5年度第3回定例会は、9月26日から10月13日までの18日間の会期で開かれました。
令和4年度一般会計決算、各種特別会計決算および水道事業会計、下水道事業会計の認定、令和5年度各種会計補正予算、条例の制定ならびに改正、などが市長より提出され、議会活性化調査特別委員会の設置を含め、すべての議案を原案通り可決しました。
一般質問は、11人の議員から市政を問う21件の質問がなされ、活発な議論が繰り広げられました。



観光物産振興対策事業

..... 1,110万円

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会主催イベントなど、様々な機会を活用して、市公式キャラクターのブルベリッ娘とブルピヨのPR、地場製品の販売促進・開発を行いました。



(仮称)テレワークセンター整備事業

..... 5,069万円

かつて宿場の要衝であった「荷宿」の建物を改修し、テレワークおよび地域交流の拠点としてシェアオフィス「富谷市ビジネス交流ベース」を整備しました。



乳児見守りおむつ等お届け便事業
.....303万円

子育て世帯の精神的・経済的負担軽減を図り、県内初の取り組みとして、おむつ等の支給を実施しました。



認可保育所運営事業
..... 13億8,418万円

4年連続待機児童ゼロを達成しました。安全・安心な保育所運営を行うとともに、臨時特例補助金を活用し、更なる保育士の就労環境の充実に努めました。



ゼロカーボンシティ推進事業
.....3,911万円

「富谷市2050年ゼロカーボン戦略」を具体化するため、市民啓発事業実現方策調査や啓発冊子「未来へ」を作成しました。

また、公用車に電気自動車2台を導入するなど情報発信を行いました。



地域生活支援事業.....4,409万円
障がい者就労支援事業.....3,016万円

障がい者(児)が自立した日常生活が送れるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた福祉サービスの提供を行いました。

また、障がい者就労施設等の受注増大につながる取組も行っています。

●●● **その他主なつかいみち** ●●●

○ **子ども医療費助成事業**
2億6,626万円

令和5年10月より、子ども医療費の完全無償化を実施しました。

○ **一般廃棄物収集運搬処理事業**
2億6,176万円

効率的に収集・運搬を行い、廃棄物の適正処理に努めました。

○ **側溝整備事業**
1億6,333万円

側溝の有蓋化によって排水機能改善と歩行者の安全確保につなげました。

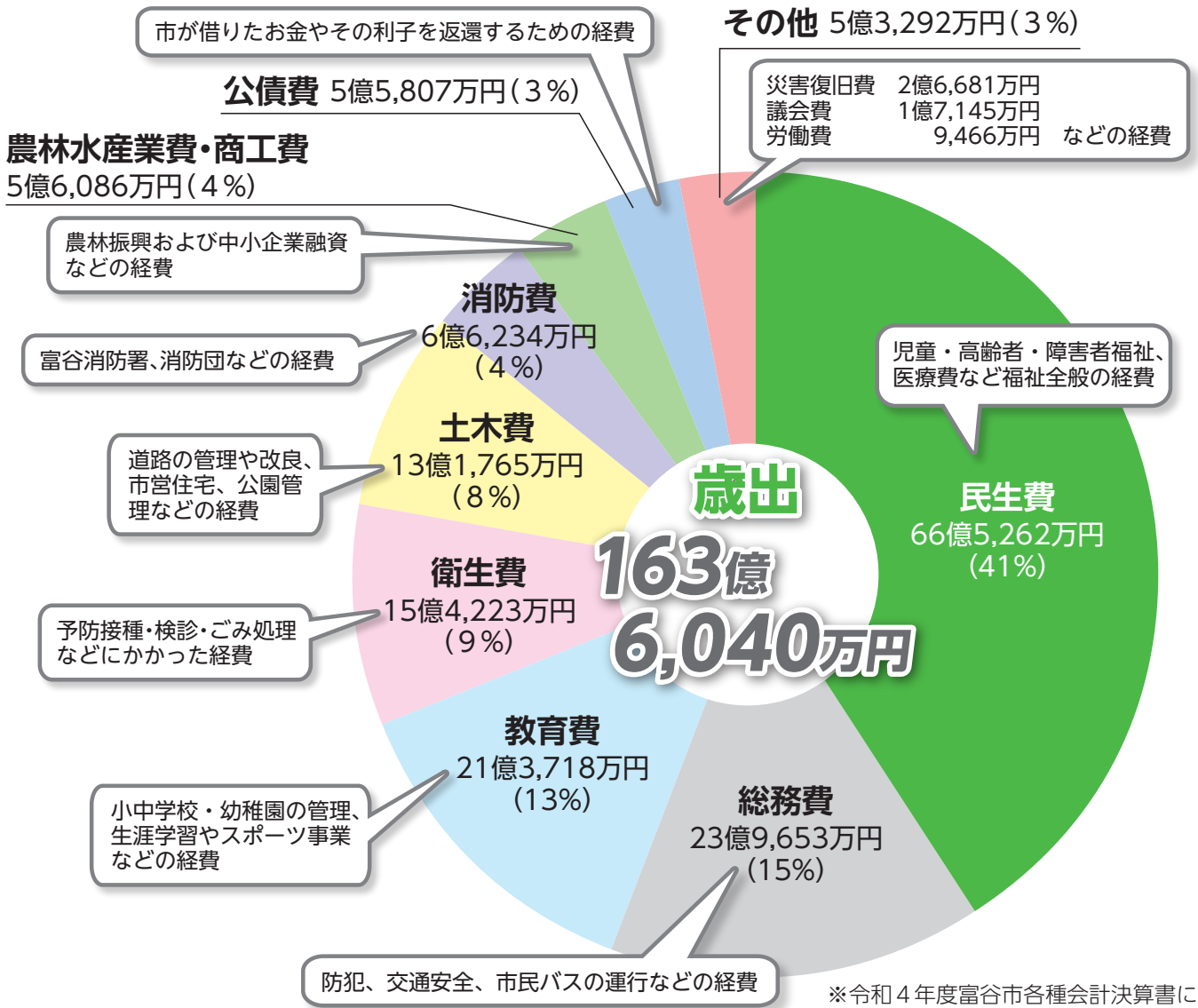
○ **住民検診事業**
1億5,381万円

受診機会の確保と受診しやすい環境整備に努めました。

暮らしを支える

一般会計歳出 163億6,040万円

前年度比8.7%減

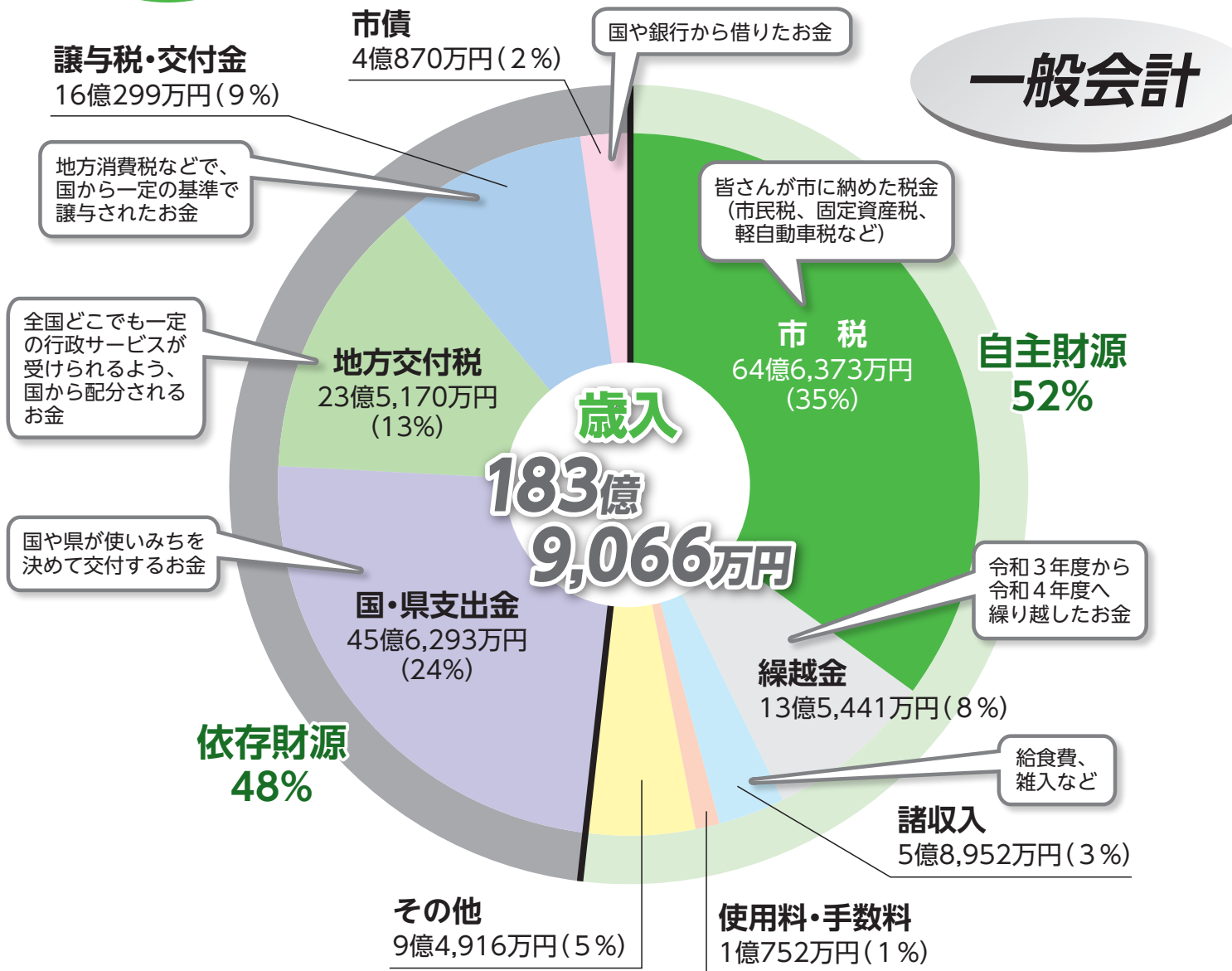


令和4年度 各種会計決算の状況

種別	歳入	歳出	収支差引	
一般会計	183億9,066万円	163億6,040万円	20億3,026万円	
特別会計	市営墓地	1億8,806万円	1億8,806万円	0万円
	国民健康保険	40億8,320万円	40億4,285万円	4,035万円
	介護保険	30億6,512万円	28億7,980万円	1億8,532万円
	後期高齢者医療	4億6,245万円	4億5,158万円	1,087万円
下水道事業	収益的支出	11億3,807万円	10億9,349万円	4,458万円
	資本的支出	2億3,961万円	3億3,654万円	△ 9,693万円
水道事業	収益的支出	11億4,715万円	9億2,225万円	2億2,490万円
	資本的支出	1億5,926万円	2億6,947万円	△ 1億1,021万円

令和4年度
決算認定

子どもから高齢者まで すべての世代の



歳入歳出のあらまし

令和4年度の一般会計の決算は、歳入が183億9,066万円（市民1人当たり35万2,210円）、歳出が163億6,040万円（市民1人当たり31万3,328円）、前年比で歳入4.6%、歳出8.7%の減となりました。歳入歳出差引額は20億3,026万円です。

この額から令和5年度に繰り越した事業に必要な財源4億8,543万円を除いた実質収支は15億4,483万円の黒字となりました。

なお、一般会計の「市債残高」が5年連続で減少したことに加え、「実質単年度収支」の黒字も5年連続で確保しています。「基金残高」についても増加するなど、健全な財政運営が行われています。

令和4年度 決算審査および監査意見 こんな質疑がありました

令和4年度の一般会計・特別会計および公営企業会計について、議長を除く17人の議員で構成する決算特別委員会を設置し、慎重に審議しました。同委員会は、10月2日から3日まで審議を行いました。その結果一般会計は賛成多数、それ以外の会計は全会一致で賛成となり、原案のとおり認定するものと決定し、定例会最終日の本議会において可決認定しました。

監査委員の意見および審査中にあった主な質疑は、次のとおりです。

監査委員の意見

令和4年度一般会計・特別会計歳入歳出決算について、おおむね適正であると認める。財政運営について、実質収支率は、15.2%と黒字幅が大きくなり経常収支比率は1.9ポイント改善された。実質公債費比率は、前年度と同じ2.3%減となった。市債について、借入額は抑制され将来の公債費負担を軽減するなど財政運営の健全化への取組が講じられている。事業の推進については、コロナ禍における生活者支援対策として割増商品券事業など16件の独自支

援策が実施され市民生活の向上と地域経済活動へ大きく貢献したものと推量する。下水道事業会計決算について、総収支比率は健全経営の水準とされる100%を上回ったものの、電気料金高騰等により経営は厳しさを増していると思われる。水道事業会計決算について、総収支比率が前年度比で11.3ポイント増の125.3%となるなど、おおむね経営は適切に運営されているといえる。

富谷市代表監査委員
眞山 巴千子

総務・財政

ゼロカーボンシティ 推進事業

問 地球温暖化対策にどのように反映させますか。

答 実行計画の下の地となる各種調査を先行的に行っています。

問 取組の継続性については。

答 既にゼロカーボン戦略において13の施策をつくっており、次に実現方策調査を行っています。

転出ワンストップ サービス

問 転出手続きはどのようになっていますか。

答 転出ワンストップサービスにつきましては、令和5年2月6日から全国一斉に開始したサービスで、新しく住むところのみ届出をし、元住んでいたところには出向く必要がなくなります。



ガイドウェイトランジットバス (イメージ)

問 本市で取り扱える項目は幾つありますか。

答 昨年度の5件から22件までサービスを拡充しました。

新公共交通システム 推進事業

問 令和4年度中の検討状況は。

答 令和4年度の調査で上下一体方式及びPFI方式のケースにおいて、総事業費354億円の場合、開業後21年から26年、451億円の場合は開業後26年から33年の黒字化が見込まれ、採算性に一定の見通しが立つ結果と

デマンド型 交通運行事業

問 令和4年4月から運用が開始されましたが、問題点、利用者からの要望は。

答 指定乗降場所の追加をしてほしいとの利用者からの声に応え、指定乗降場所の追加と、病院直行便を増便しました。今後も改善に努めます。

教育・福祉

子どもにやさしい まちづくり

問 わくわくこどもミーティングの意義は。

答 子供たちの声、全ての市民の声を市政に反映するものです。

問 子どもの権利条約具現化策は。

答 子どもの権利条約をカードにし、母子手帳交付時に配布し周知しています。

新型コロナウイルス ワクチン接種

問 ワクチン接種による健康被害の訴え件数は。

答 2件申請がありますが、重篤審査していませんが、重篤ではありません。

不妊治療

問 不妊治療へ市としての独自助成の検討は。

答 治療は保険適用であり、市としての上乗せ助成は検討していません。

地域福祉活動

問 民生委員の定員に対する充足状況は。

答 定員72名に対して現在68名で4名不足しています。引き続き周知啓発に努めます。

健やかな身体の育成 教育環境整備

問 いじめ問題調査のため実施しているアンケートの活用方法は。

答 子どもたちの心理的な安全が非常に重要であり様々な工夫の中で集約しています。数値が出た場合は組織的に対応しています。

問 不登校特例校西成田教室の今後の取り組みは。

答 卒業生全員が進学しました。教職員の方々へ感謝しています。東北初の特例校として全国より多くの視察があり、本市の取組が高く評価されています。充実を図るため職員室の増築に対応していきます。

産業・建設

大亀山森林公園

問 大亀山森林公園が近隣の公園に比べて魅力に欠けるとの声がりましたが、現状の課題は。

答 展望台の修繕、パークゴルフ場との連携も考慮しながら、一体的な形のレクリエーションの場として整備を進めていきたいと思っています。

食文化ストーリー 創出・発信事業

問 大豆食文化ストーリー事業の成果と、モデル事業が終わった後の取り組みは。

答 市民の皆さんに大豆文化があったことを知ってもらい、有識者から意見をいただきました。今後ワークショップ等を通じて昨年度からの事業のまとめをします。

市道維持管理事業

問 道路パトロールの頻度は。

答 市の職員で月2回実施しています。

問 道路の破損箇所の早期発見のために定期パトロール以外で行っている対策は。

答 郵便配達員、ごみ収集業者の方々に業務過程で破損箇所があれば通報いただいています。また、市役所職員の通勤時も気になる箇所があれば連絡するように周知しています。

荷宿

問 宮城大学との連携の詳細は。

答 ロゴの作成、施設の使い方、運用の在り方、学生起業家の創出などをテーマにワークショップ等を実施し連携してきました。

新商品開発事業

問 1000万円の補助金ほどのような新商品開発に使われましたか。

答 甘酒に約500万円、富谷茶に約150万円、はちみつ味噌に約350万円それぞれ経費がかかっています。



令和5年度 一般会計補正予算



令和5年度9月補正予算規模は、歳入歳出それぞれ10億2,028万5,000円増額とし、総額174億7,622万3,000円とするものです。

主な内容としては、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念される今冬の状態を踏まえ、令和4年度に引き続き、インフルエンザ予防接種助成事業として、小児インフルエンザ予防接種費用の一部助成を行います。

新たに、定期予防接種化されていない、おたふく風邪予防接種助成事業を開始し、子どもを感染症から守る取り組みの充実をはかります。

また、原油価格物価高騰の影響を受けている米生産者および乳牛等生産者に対し、本市独自の経済支援を実施します。

さらに、(仮称)やすらぎパークとみや内パークゴルフ場の芝管理用機械購入等、維持管理費を計上しました。

●●●その他主なつかいみち●●●

- 市道穀田三ノ関線道路改良事業 7,358万円
未整備区間の不動産等物件補償および支障電柱等の移転補償を行います。
- 原油価格物価高騰対応・農業経営者および米価下落支援事業 2,507万円
農業用資材高騰対策と米価下落の影響を受けている生産者に対して、支援金を支給します。
- 感染症予防事業 2,498万円
小児インフルエンザ予防接種助成事業の実施と、おたふく風邪予防接種助成事業を新たに開始します。
- (仮称)やすらぎパークとみや整備事業 2,085万円
パークゴルフ場の整備に必要な芝刈り機や維持管理用の軽トラック、レンタル用備品等を購入します。
- 認可保育所等運営事業 1,252万円
保育補助者の雇用、新型コロナウイルス感染症対策等を行う認可保育所および認定こども園等に対し、財政的支援を行います。
- 市立小学校維持管理事業 788万円
市内6ヶ所の小学校防犯対策として、防犯カメラを設置します。

第3回定例会(9/26~10/13) 議案採決結果一覧

予 算	議案	賛 成	反 対	議決結果	小	佐	伊	須	畠	荒	菊	渡	村	塩	畑	長	浅	出	青	渡	菅	金	提案者
					松	藤	藤	藤	山	谷	池	邊	上	田	山	谷	野	川	柳	邊	原	子	
議 案 審 査	富谷市パークゴルフ場条例の制定について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	職員の給与に関する条例等の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	富谷市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	富谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	富谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	富谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	富谷市都市公園条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和5年度富谷市一般会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和5年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和5年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和5年度富谷市水道事業会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	和解及び損害賠償額の決定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	和解及び損害賠償額の決定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	和解及び損害賠償額の決定について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和4年度富谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和4年度富谷市市営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和4年度富谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和4年度富谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	令和4年度富谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和4年度富谷市下水道事業会計利益処分及び決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
令和4年度富谷市水道事業会計利益処分及び決算の認定について	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議会活性化調査特別委員会の設置について	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

○賛成 ×反対

※議長(金子透)は採決に加わりません。

市政を問う

一般質問

第3回定例会では11人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を11ページから16ページまで発言順に掲載しています。

文章については、議員自ら作成していますので、原則として原文のまま掲載しています。

なお、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

11p 菊池 美穂 議員

- 糖尿病対策について
- 新田橋の路面陥没を受け路面下空洞調査の強化を

13p 村上 治 議員

- 放課後児童クラブ運営委託について問う

15p 畑山 和晴 議員

- 小・中学校の特別教室へのエアコン設置は
- 給食着の撤廃について

11p 浅野 直子 議員

- 更なる福祉サポート事業の展開は
- 温暖化対策と環境整備について

14p 菅原 福治 議員

- 仙台医療圏再編構想の現状把握について
- 熱中症対策の推進に全力を

16p 須藤 義 議員

- 不登校特例校・富谷中学校西成田教室について

12p 長谷川 る美 議員

- さらなる投票率向上策の取り組みについて
- 子供たちへの見守り体制の更なる強化について

14p 佐藤 浩崇 議員

- 医療体制の需給ひっ迫予防に向けた予算化を
- 町内会活動の情報共有について

12p 出川 博一 議員

- 市想定スタートアップ起業とは
- 総合計画 人口フレームの改定は

15p 小松 大介 議員

- 富谷市の林業について
- 有機栽培の現状とみどりの食料システム戦略について
- 新型コロナワクチン接種の副反応報告件数およびXBBワクチン接種の推進について

13p 畠山 由美 議員

- 高齢者の交通支援について
- 带状疱疹等の予防ワクチンの助成について

このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、次ページ以降の見出しと異なる場合があります。

問 計画における糖尿病対策の強化を

答 重点項目として事業展開を図る

令和4年度HbA1cの健診有所見率（危険度境界の5.6%以上）は、厚労省データで、全国値57.1%、宮城県74.4%、富谷市80.9%と本市の数値は突出しており、対策強化は喫緊の課題です。

問 血糖値の改善と減量を目指す生活改善プログラムについて。

答 スマホアプリでのオンライン面談やカウンセリング実施を、導入に向け調査研究します。



▲新田橋袂の路面陥没

問 運動習慣の定着に向け、疾病予防事業対象者に市トレーニング室を無料提供しては。

問 路面下調査を市全域で強化すべき
答 改めてしっかりと計画的に取り組む

本年7月、新田橋の袂に路面陥没が発生し、路面下に深さ7m、幅2m、長さ4mの空洞が確認され、発見が遅ければ人命に関わる深刻な事案でした。予防保全型インフラ整備の範囲、予算規模を拡大すべきと考えます。

問 橋台下部の石積み護岸が破損し、竹林川の水位上昇に伴い土砂が吸い出されたことが原因です。

問 工事費、期間は。答 緊急応急工事費等で約1650万円でした。



菊池 美穂 議員

答 インセンティブが運動習慣の獲得になれば望ましく、調整します。

今後の本格復旧費は国と協議し算出します。完了まで護岸工事着手から約6カ月を見込んでいます。

問 完全復旧には長期間多額の工事費がかかります。どれだけの予防保全ができたかと考えますが重要性の認識は。

問 DX管理が必要では。答 既存のシステムの運用拡大し、道路管理の高度化を検討します。

問 更なる福祉サポート事業の展開は

答 サポートできる環境を検討します

家族構成も社会環境の中で変化しています。身寄りのないエンディングサポート事業は非常に大事です。

また、障がい者のグループホーム施設、就労支援施設が少ないことから県との連携で強固に事業者の誘致を求めます。

問 単身高齢者のエンディングサポート事業の展開についての見解は。答 市民と行政、有効性は高いと認識しています。

問 終活情報登録伝達事業についての見解は。答 課題等も含めサポート事業に向けて関係者



ともども協議を深めて、本市としての取り組みを推進していきます。

問 身寄りのない単身高齢者の市営墓地使用についての見解は。答 お墓の管理が不要な個別埋蔵墓地を整理するなど、身寄りのない方への配慮を図っているところです。

問 酷暑の屋内公共施設の対策は
答 さらに大型扇風機の設置等です

今後、ますます地球温暖化は進み、ゼロカーボン取り組みが加速すると思います。温暖化対策と環境整備について質問します。

問 太陽光発電整備の学校への設置と未整備施設への

問 冊子「未来へ」の活用は。答 周知していきます。



浅野 直子 議員

問 障がい者支援について環境整備の充実を図り、安心して暮らせる施設を求めますが見解は。答 大変重要であると認識しています。指定権限は県ですが、本市は開所を検討している法人へ積極的に情報提供を行っていきます。

取組みは。答 現在は成田東、明石台小学校、富谷第二中学校になります。段階的に学校や文化施設を優先的に整備していきます。

問 冊子「未来へ」の活用は。答 周知していきます。

問 冊子「未来へ」の活用は。答 周知していきます。

問 更なる投票率向上策の取り組みは

答 今後さらに努力していきます

8月の市議会議員選挙

は無投票となり、政治参加を促す上で重要であると考え以下質問します。

問 市議選の無投票のお知らせをどのような形で市民に周知しましたか。

答 ホームページやSNS、報道機関への対応、市役所では午後6時過ぎ各投票所では翌日以降に、無投票の掲示を実施、また81カ所のポスター掲示場の速やかな撤去です。

問 今後の周知方法は。

答 広報車での周知や防災無線を検討します。

問 投票所に行くことが困難な交通弱者の方に対し

する移動支援は。

答 今回の市議選から、実施予定だったイオンモール富谷の期日前投票所には、お買物送迎バスや市民バスの乗り入れがあり、交通弱者への支援にもつながります。

問 若者向けの選挙啓発で予定していたことは。

答 イオンモール富谷の期日前投票所の投票立会人に、宮城大学の学生と

人、子供達の見守り体制の更なる強化を

問 必要な所を積極的に取り組みます

答 「スクールガード養成講習会」を通して、資質向上と新たな人員確保に向けたさらなる対策は。

答 本講習会の周知と募集範囲の拡大に、今後、県との協議を進めます。

問 スクールガードリーダーが活動しやすい体制づくりは。

答 市防犯協会所有のパトロール車の借用を、早急に調整します。



長谷川 美 議員

富谷高校の生徒を選任する予定でした。

問 投票に支援が必要な人も、安心できる「投票お助けカード」のような取組の検討は。

答 今回の県議会議員選挙から、他の自治体の取組を参考に、コミュニケーションボードを各投票所に試行的に導入します。

問 スタートアップ起業創出とは

答 もう少し温かい目で見守って

ビジネス交流ベース

「寄宿」の運営事業が新たに加わりました。令和5年度の重点施策のスタートアップ起業について伺います。

私は、スタートアップとは短期間で急成長を果たす組織で、急成長する組織であれば、組織の規模や設立年数などにかかわらず、起業して間もない会社とは違うとの認識です。本市が推進しようとしているスタートアップ起業創出とはどのような

なイメージなのか。

問 富谷塾には6年間の運営業務委託料として都合1億円以上の支出をしています。起業創出した事業者数とその評価は。

答 事業者数は、富谷塾を開塾した平成30年度から令和5年9月末までで計53者です。

富谷塾を運営してから、延べ1000名以上の方々が入塾し、様々な活動をしてきました。確かに1億円という投資は大きい金額かも知れませんが、行政が運営している起業塾で、毎年3桁以上の塾生が集まっているというのは、大変注目もいただいています。国の経済産業省の予算で、シリコンバレーに富谷塾生12名派遣することになりました。これまでの積み重ねをしてきたからこ

そ、こういう機会にも恵まれました。富谷塾生12人が戻ってきてからの可能性にも、期待したいと思っています。もう少し温かい目で見守っていただきたい。

問 海外研修後の報告会の予定は。

答 富谷塾生の参加です。塾生以外でも、希望の方がいれば聞いていただければと思います。



出川 博一 議員

富谷塾生として富谷市での活動は。

答 現時点で起業した方々が、その後どうなっているのか把握できておりません。起業した後、支援の仕方をいろいろ検討したいと考えています。

富谷市ビジネス交流ベース「寄宿」

▲ 富谷市ビジネス交流ベース「寄宿」



▲ 富谷市ビジネス交流ベース「寄宿」

問 带状疱疹予防ワクチンの助成を

答 導入に向けて準備を進めます

带状疱疹は、今や50歳以上の方は3人に1人が罹っていると言われています。人によっては何度も罹患する方もおり、つらい経験をされています。

带状疱疹ワクチンの不活化ワクチンは、10年で約80%発症を抑える効果があります。しかし、ワクチンは高価で、接種をためらうのではないかと考えられます。

問 带状疱疹予防ワクチン助成を実施すべきでは。



▲ デマンド型交通車両

答 带状疱疹予防ワクチンの助成については、これまで議会でも取り上げられ、本日も改めて強い

要望もいただきましたので、関係機関との調整も含め、導入に向けて準備を進めていきます。

問 高齢者への交通支援の取り組みを

答 様々な施策を展開していきます

本市では65歳世代が増えてきており、2年後の団塊の世代には、買物困難などの交通弱者が増加するものと予想されます。対策を検討すべきです。

問 利便性の高い市民バスや交通空白地域でのデマンド型運行と増便は。

答 市民バスの増便やデマンド型交通の対象区域の拡大と増便など、継続して検討していきます。

問 市民健診で、公民館へ徒歩での移動が困難な方への交通支援は。

答 市民バス等の利用や



富山 由美 議員

要望もいただきましたので、関係機関との調整も含め、導入に向けて準備を進めていきます。

夜間・休日健診など、また11月に胃がん未検者検診を実施することなど、周知に努めています。

問 移動スーパー事業は。

答 今年6月に富谷市商工会にご協力いただき、買物情報をリスト化してホームページなどにて発信しており、現在3つの事業者が一部地域において毎週移動スーパーを実施しています。引き続き、地域課題の把握と事業者の拡大も含めて、情報収集を進めていきます。

問 放課後児童クラブ委託契約を問う

答 災害の特性を捉え訓練を進める

本市の放課後児童クラブは、全て小学校敷地内に整備され、小学校から児童クラブへの移動等の安全を確保しています。

さらには、定員を超過しても、委託法人と協議し、教育委員会へ依頼し、小学校の協力の下、余裕教室を活用して全ての希望児童の受入れを行っています。

令和6年度から新たに5年間の契約を結ぶ準備を進めているとお聞きしました。放課後児童クラ



▲ 富谷小学校児童クラブ

ブにおいて、児童が安全に過ごし、保護者が安心して就業等に専念できるようにするためには、市は、委託法人の業務実施状況を継続的に、かつ、的確に把握する必要があります。さらには、その業務内容について契約書等により明確にし、併せて報告書式等を定める必要があると考えます。

問 児童数及び従業員数確認方法の現状と今後は。

答 現状は受託事業者作成の勤務表、出勤簿を随時確認しています。来年度から、月1回定期報告により日々の従事職員数の確認を行います。

問 児童の出席簿や指導日誌など、書類の書式等を定めますか。

答 現在、受託事業者が作成する書類のうち、児童調査票、児童名簿、月

例報告書は書式を定めています。出席簿、指導日誌などは任意の書式で作成しています。

議員のご指摘のとおり受託事業者の業務実施状況を継続的かつ的確に把握するには、書類を定型化し、適正に管理する必要があります。受託事業者と協議し、来年度から書式等を定めます。

問 DXの進展や取り巻く環境の変化に伴い委託法人と調整し仕様書の変更柔軟な対応が必要ですが、どのように考えますか。

答 児童の安全安心を最優先に考え、事業者と協議の上、契約変更も含めて柔軟に対応します。



村上 治 議員

問 仙台医療圏構想現状把握について

答 仙台集中是正のため必要不可欠

仙台医療圏再編構想は、仙台を中心とした医療課題を解決し、より質の高い医療サービスを、多くの県民に均等に提供するために、県が主体的に進めている計画です。

および病院職員の交通アクセス等の検討と、精神医療センターの合築医療センターの移転についても、通院等の利便性を確保します。あわせて病院用地の無償貸与や運営支援等も考えています。

その中で、本市には24時間緊急手術が備わった総合病院はなく、緊急患者の多くは仙台市内に搬送され、搬送時間も県内で最下位です。これは市民の健康と命に直結する問題であり、市民は大きな関心を持って見えています。

市民や関係者へできる限り丁寧な説明を県に要望してはどうですか。

今後、市はどのような形で支援、検討を考えていますか。

県は、再編経緯を説明する場の検討をしています。本市は県と連携し広報でお知らせします。

新病院立地後は患者の健康と命に直結する問題であり、市民は大きな関心を持って見えています。

市民や関係者へできる限り丁寧な説明を県に要望してはどうですか。

今後、市はどのような形で支援、検討を考えていますか。

県は、再編経緯を説明する場の検討をしています。本市は県と連携し広報でお知らせします。



菅原 福治 議員

問 医療逼迫予防に向けた予算化を

答 しっかりと対応していきます

本市は令和5年度9月補正予算において、令和4年度に引き続き、子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業を打ち出し、さらには、おたふく風邪予防接種費用助成事業にも新たに取組むと表明しました。

種費用助成については、新型コロナウイルス感染症とあわせて、流行状況を確認しながら検討していきます。

医療体制の需給逼迫予防、ひいては地域全体の健康を守ることにつながる取組みと考えます。この二つの事業は、令和6年度当初予算に組み入れて継続的に実施しては。

安心安全な地域コミュニティを維持していく上で、その中核である町内会は非常に重要な役割を果たしています。

各町内会の取組みや困りごとを情報交換したり、好事例を共有する場があることが望ましいと考えます。

会場に来られない方のためにオンライン配信をするほか、1カ月程度アーカイブ配信を行います。また、町内会へ聞き取りを行い、事例集を作成するなど、町内会支援に努めます。

安心安全な地域コミュニティを維持していく上で、その中核である町内会は非常に重要な役割を果たしています。

町内会交流会を開催し支援します

各町内会の取組みや困りごとを情報交換したり、好事例を共有する場があることが望ましいと考えます。

町内会交流会を開催し支援します



佐藤 浩崇 議員



▲ 出典・東北労災病院

環境省が運用する熱中症予防サイトの活用は、一般的な注意喚起とあわせて周知します。

暑さを避けるために、公共施設や民間事業所の冷房施設の活用について

答 公共・民間の冷房施設活用を検討

環境省が運用する熱中症予防サイトの活用は、一般的な注意喚起とあわせて周知します。

気候変動適応法が来

暑さを避けるために、公共施設や民間事業所の冷房施設の活用について

気候変動適応法が来

暑さを避けるために、公共施設や民間事業所の冷房施設の活用について

気候変動適応法が来



町内会交流会を開催し、事例紹介や課題解決に向けた話し合いを行います。

都合により参加できない方がいたり、役員・

問 新たなコロナワクチン接種は

答 健康被害救済制度の周知を図る

全国で3万件以上の副

反応被害報告が上がって

いるにもかかわらず、9

月から更なるワクチン接

種が開始されました。健

康被害を受けて苦しむ人

たちの人権を保障するた

めの体制構築を要請しま

す。また第5類感染症移

行に伴い、マスクの着用

は自由化されましたが、

未だに多くの方の着用が

見受けられますが見解を

求めます。

問 コロナワクチン副反

応の相談・申請件数は。

答 健康被害相談22件、

うち申請は3件です。

問 子供たちのマスク着

用について市の見解は。

答 基本的に児童生徒や

教職員に対してマスクの

着用を求めています。

問 有機栽培の推進について

答 農協・生産者と連携して進める

本市の有機栽培の現状

について質問します。

問 有機栽培割合を25%

に増やすみどりの食料シ

ステム戦略についての周

知は。

答 農協等関連機関と連

携して周知に努めます。

問 本市のネオニコチノ

イド系農薬の使用は。

答 農協・ゴルフ場によ

りて現在ではほぼ使われ

ていない状況です。

問 森林環境税の活用法は

答 木材利用や普及啓発に使用

富谷市の林業に

ついて質問します。

問 本市における

木材の製材化・植

林の実績は。

答 過去5年間で

実績はありません。



小松 大介 議員

問 小中学校特別教室エアコン設置は

答 設置に向け取り組みを進めます

小中学校の普通教室に

はエアコンは設置されて

いますが特別教室にはエ

アコンは設置されていま

せん。近年気温が高い過

酷な状況で特別教室への

エアコン設置は必須であ

ると思います。

問 保護者及び教員から

のエアコンの設置につい

て要望はありましたか。

答 特別教室へのエアコ

ン設置について、今夏の

猛暑の際に保護者や教員

から熱中症に対する心配

やご意見をいただくこと

はありました。

問 今夏、エアコンのな

い特別教室での状況は。

答 今回の猛暑ではエア

コンのない教室での授業

は大変厳しく、学校に

よっては、特別教室を使

わずに普通教室で授業を

実施したりしました。

問 特別教室へのエアコ

ン設置は必要であると思

はありますが。

答 保護者の皆さまから

のご心配や教育活動にも

影響が出ている状況から、

特別教室へのエアコン設

置について検討してい

きます。今後、エアコン設

置に向けた調査を行い、

国の補助金等の活用を見

据えながら取り組みを進

めていきます。

問 給食着の撤廃について

答 個人所有エプロン対応可とします

全国の自治体では、個

人の給食着を用意する動

きが増えており、匂いや

衛生面に対する不安、ア



畑山 和晴 議員



▲ エアコン (小学校普通教室)

問 不登校特例校西成田教室について

答 在籍生徒の登校率が以前より向上

文部科学省から発表されました「児童生徒の問題行動・不登校調査」2022年度結果によりま

すと、国内不登校の児童生徒数は10年連続で増加しており、昨年度は過去最多の約29万9000人となりました。

本市では不登校特例校として富谷中学校・西成田教室が設置されていますが、次の4つについて質問します。



▲ 不登校特例校西成田教室

問 西成田教室について、現状と課題の分析は。

答 ほとんどの生徒の登校率が以前より向上しており、卒業生7名全員が進学しました。多くの視察依頼を受けるなど、全国から注目されております。課題としては、在籍生徒に対する、より効果的な支援の在り方であると考えています。

問 今年度に関校した県内2つの不登校特例校との連携の可能性は。

答 6月に不登校特例校連絡協議会が初めて開催され、その際、直接意見交換等をしてきたところですが、今後も情報交換を深めていきます。

問 不登校特例校に在籍していない不登校生徒への支援の取り組みは。

答 令和3年度より、市教育支援センターを設置し、教育相談や支援員等を配置しているほか、各学校における別室登校や学び支援室などの多様な環境を整備しています。さらに、オンラインでの支援なども行っています。

問 フリースクールなど民間機関やNPOとの連携は。

答 本市では、令和2年にフリースクールを含む民間施設との連携に係るガイドラインをいち早く設定しました。今後は、多様な学びを積極的に提供しながら、誰一人取り残すことのない教育の実現に向けてガイドラインに即した積極的な連携に努めていきます。



須藤 義 議員

陳情書

●減速帯（ロードハンプ）設置に関する陳情書

滝沢 紀彰

議員配付となりました。

請願と陳情の提出方法

市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

●請願書

請願書を提出する場合は、市議会議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると、本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は、請願者に通知されます。

また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることとなります。

●陳情書

陳情書を提出する場合は、市議会議員の紹介は不要です。陳情書は議員に配付されます。

請願書・陳情書について、詳しくは富谷市議会HPをご覧ください。

小松議員へ 注意処分

本市議会小松大介議員が自身のSNS（フェイスブックおよびインスタグラム）に、令和5年9月30日に開催された富谷保育所の運動会の様子を撮影した動画および写真を、令和5年10月1日から10月6日までの間、投稿していたことがわかりました。

漏洩する行為であり、厳に慎むべきことです。よって、本市議会として、投稿が発覚した時点で速やかに動画および写真を削除させるとともに、小松議員に対しては、以前にも服装や行動等について口頭による厳重注意とした経緯があったことから、今回は文書による厳重注意とし

たところとす。皆様にご不安とご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げますとともに、今後、このようなことがないよう、議員一同改めて市民の厳粛な信託を受けていることを深く認識し、市民全体の代表者として人格および倫理の向上に努める所存です。

よりよいまちづくりのために

調査 しました

(6月～9月実施)

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 7月13日
2050年ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みの状況、問題点等の説明を受けました。
富谷市総合計画において、「持続可能な都市環境がブランドになるまちを創ります」を掲げて取り組んでおり、今後の時代を見据えた、中・長期

的なビジョンは評価します。特に、水素エネルギーに関連する施策は、将来の地球環境を健全な状態で維持するために、大変重要であると考えます。

ゼロカーボンの取り組みは地球規模の問題です。本市としてはSDGsを率先し、「自然環境型・循環型エネルギーのまち」として、また、環境問題への取り組みのトップランナーとしての気概を持って、全ての市民が積極的に参加できるように枠組みを早急に構築し、様々な施策の実施を求めます。

ゼロカーボンシティの 取り組みについて 全ての市民が参加できる 枠組みの構築が重要

調査先：企画部 企画政策課



総務常任委員会

教育民生常任委員会

第9期介護保険事業計画
策定について
介護サービス体制の
強化が必要

調査先：保健福祉部 長寿福祉課

◎調査日 7月5日

令和3年度から5年度までの3年間にわたる「富谷市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」は、「高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく生涯を過ごせるまちづくり」を基本理念に掲げ、高齢者が元気に暮らしていけるよう



に介護予防事業に重点を置き、実践してきました。本市の高齢化率は県内で最も低く、要介護・要支援の認定を受けている方の割合も低い状況にあります。今後は、少子高齢化が進むものと思われ

令和6年度から始まる第9期介護保険事業計画の策定にあたっては、高齢人口の増加および新型コロナウイルス感染症をはじめとした新たな課題への対応、更なる各種施策の充実が求められることから、地域包括支援センターなどの介護サービス体制の強化が望まれます。

産業建設常任委員会

◎調査日 6月28日
かつて宿場町・富谷町の要衝であった「荷宿」が、ビジネス交流ベースとしてオープンしました。古民家をリノベーションした、歴史と新しさが融合した空間となっており、フリー席・個室等のシェアオフィス、自社商品の販売やPR等が出来るチャレンジスペース、

商談や打ち合わせ等ができるミーティングルームも確保されています。本市は、市スタート時から若者の起業創業を求め、地域経済に新たな価値と活力を生み出し、経済性や雇用に繋がる持続可能な地域社会の実現を目指しています。今後は、TOMI+

とみやどと連携を図りながら、起業創業支援プログラム（スタートアップ推進支援）に注力し、地域活性化に結び付く新たなビジネス創造の拠点となるよう、起業家創出・育成への取り組みが必要です。

新たなビジネス創造の
拠点「荷宿」について
起業家創出・育成に向け、
スタートアップ推進支援に注力を
調査先：経済産業部 産業観光課



議員全員協議会を開催しました

令和5年9月14日(木)

- ①各常任委員会委員の選任について
- ②各常任委員会正副委員長の報告について
- ③議会広報調査特別委員会委員の選任について
- ④議会広報調査特別委員会正副委員長の報告について
- ⑤議会運営委員会委員の選任について
- ⑥議会運営委員会委員正副委員長の報告について
- ⑦監査委員の選任について
- ⑧仙台市・富谷市広域行政協議会委員の選任について
- ⑨富谷市都市計画審査会委員の選任について
- ⑩議席の変更について

令和5年9月19日(火)

- (1) 提出予定議案に関する案件
 - ①富谷市パークゴルフ場条例の制定について
 - ②令和5年度富谷市一般会計補正予算(第4号)
 - ③令和5年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
 - ④令和5年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)
 - ⑤令和5年度富谷市水道事業会計補正予算(第2号)
- (2) 提出予定議案以外で説明を要する案件
 - ①富谷市地球温暖化対策実行計画(案)
 - ②宮城県が策定した水道広域化推進プランについて
 - ③富谷市立富谷幼稚園の民営化について
- (3) その他

富谷市シルバー 人材センターから 支援の要望

令和5年10月30日、公益社団法人富谷市シルバー人材センターの鈴木理事長から議長に、地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望が提出されました。

内容は、経営基盤を強化し、シルバー人材センターのデジタル化を進め、就業意欲のある高齢者の受け皿としての決意とともに、事業推進の為に補助金の確保、新たに独自事業への立ち上げへの支援、市区町村から公共事業の発注確保などを要望するものです。

なお、活動内容等については、議会だよりで報告します。

- 【調査項目】
- ①議会活動の活性化に関する調査
 - ②議会に関する広報、広聴に関する調査
 - ③その他目的達成に関する事項の調査

本定例会において、議会活性化調査特別委員会を設置しました。この委員会では議会が今後さまざまな社会の変化や新たな課題等に対応し議会活動の活性化に努めることについて調査します。当委員会は議長を除く全議員17名で構成されています。

議会活性化
調査特別委員会を
設置

市民の付託に
応えられる議会を
目指します

政務活動費の収支を報告します

○会派等別収支内訳 (令和4年度)

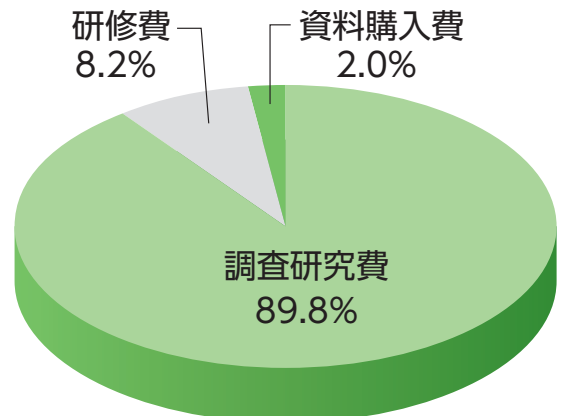
(単位:円)

会派名(人数)	申請額	支出額	戻入
公明党 (2人)	360,000	87,965	272,035
日本共産党 (2人)	360,000	18,920	341,080
新星とみや (5人)	900,000	827,530	72,470
とみや自由市民の声(2人)	360,000	331,332	28,668
無会派議員 (6人)	1,080,000	676,598	403,402
計(17人)	3,060,000	1,942,345	1,117,655

※政務活動費(一人当たり上限月額15,000円) 実支出
※未申請1人

○使途別内訳

(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)





自然にあふれる広い園庭を持つ当園では、3歳児から5歳児までの子どもたちが毎日元気いっぱいに過ごしています。

園庭には様々な実のなる木があり、四季折々にいろいろな表情を見せてくれています。戸外で遊ぶことが大好きな子どもたち。天気の良い日には、大喜びで園庭に飛び出していきます！固定遊具に挑戦



したり、虫取りをしたり、砂や水でダイナミックに遊んだり：新しい発見と挑戦を繰り返している子どもたちの中には、毎日たくさんのドラマが生まれています。

園庭にある畑では、毎年子どもたちと相談しながら野菜の栽培に挑戦！畑作りから収穫・調理まで、食に関わる活動にも取り組んでいます。

「遊び」の中で五感を使い、心を動かす経験を重ねていくことは、全て「学び」につながります。幼稚園は、子どもたちにとってのよりよい経験の場であり続けたいと思います。

<表紙紹介> けやき通り

成田から将監トンネル入り口まで続くけやきの並木道です。まるで虹色の木のトンネルをくぐるような感覚になれます。

茶道体験学習と プレゼント

白木敏夫さん(富ヶ丘)
茶名 岳斎

みんなの広場



富谷市地域学校協働活動の一環として富谷中学校3年生を対象に茶道体験学習をしました。お茶のお点前の披露や茶道全般のお話と、自分で茶を点ててお友達に差し上げる体験をしてもらいました。

数日後、生徒さん達からたくさんの感想文をいただきました。『所作には点てる人の内面や気持ちが表れるものだ』『お茶を一服いただいて結構なお点前ですと挨拶をすることで相手との繋がりが得られると思った』『お茶を点てて差し上げるには相手を思う気持ちや尊敬が大切』等々素晴らしい感想文を沢山いただきました。中学生の知識欲・吸収力は素晴らしいものがあります。頂いた感想文は茶道の本質を言い表しています。お茶一服を相手に差し上げる体験と茶道についてのお話から茶道の本質を感じ取ってくれた富谷中学校3年生の皆様は素晴らしいです。

茶道体験学習の前日が私の誕生日でした。そのことをちょっとだけ話してしまったら、体験会の最後にHappyバースデーの歌を全員で歌っていただきました。思いがけないプレゼントに感激で涙がこぼれそうでした。ありがとうございました。

編集後記

コロナ禍は落ち着きつつありますが、急速なインフルエンザの蔓延が懸念されています。また、長期化するロシアのウクライナ侵攻、イスラエルでの一般人を巻き込んだ紛争、急激な円安などによるデフレ傾向は収まる気配が見えませんが、市で

は市民生活状況を踏まえ様々な施策を行い、さらなる方策を検討中です。

富谷市議会は、8月に改選され、5人の新人を含む18議員でスタートしました。広報委員会も新メンバーとなりました。

開かれた議会をめざし「わかりやすく、親しまれる議会だより」を合言葉に活動してまいります。

広報委員長 村上 治